

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年4月28日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

- 1. GⅠグレード 0件
- 2. GⅡグレード 0件
- 3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)および(B)の点検時、原子炉建屋屋上に設置している機関ミスト管(機関からの霧状の油分・水分の排出管)出口メッシュ部の破損を確認した。当該メッシュ部を交換。	
2	3号機	低起動変圧器3SB(屋外)一次ケーブル接続箱用吸湿呼吸器油容器下部に微小なひびと油のにじみを確認した。油は拭き取りを実施。当該吸湿呼吸器を点検・修理。	
3	その他	No. 1およびNo. 2ろ過水タンク入口弁(屋外)点検後の漏えい確認時、タンク入口弁と入口弁後弁間の伸縮継手接続部から微量の水漏れ(3~4秒に1滴程度)を確認した。当該部を点検・修理。	
4	その他	500kV開閉所ガス絶縁開閉装置(屋外)の点検時、No. 3高起動変圧器回線の接地開閉器操作機構用振れ止め部の腐食を確認した。当該部を点検・修理。	
5	その他	コンクリートポンプ車(屋外)の点検時、ファンベルト1本の切断を確認した。当該ファンベルトを交換。	